

# 解決した課題及び達成した目標：株式会社アクシス

<現状>

<改善後>

デジタル活用箇所

顧客・商品・販路 だれにどんな価値を	業務プロセス 省力化・効率化・最適化	顧客・商品・販路 だれにどんな価値を	業務プロセス 省力化・効率化・最適化
<p>Plan/Decide</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>納期計画を立てているが、日々の生産計画・進捗状況の確認ができていないことから状況把握ができていないことが課題。</li> </ul>	<p>Do/Act</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各ラインにおいて記録管理が徹底されており、メーカーにも信頼感を与える取り組みを行っている。</li> <li>しかし、紙ベースの作業であるため、集計と報告に手間がかかる、その場には状況を確認できない、二重入力が発生する、といった課題がある。</li> </ul>	<p>Plan/Decide</p> <p><b>起点</b></p> <p>把握精度を高めるべき業務を決める</p> <p>全体最適のための計画や基準をつくる</p> <p>スタッフ配置を改善できる</p> <p>他工程や確認作業に横展開</p>	<p>Do/Act</p> <p>縫製工程の見える化を実施</p> <p>現場の様子をできるだけリアルタイムに記録する</p> <p>記録と共有のツールとしてキントーンを導入</p>
<p>Action/Orient</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「情報を一元化」されているが、今後どのように生かしていくかが課題。</li> </ul>	<p>Check/Observe</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>記録はしているが、記録したデータを活かしていない。</li> </ul>	<p>Action/Orient</p> <p>工程間の作業の融通が可能に</p> <p>予実の差の原因を分析・検討できる</p> <p>今後の見通しを立てることができる</p>	<p>Check/Observe</p> <p>自分の工程だけでなく全体の進捗状況を確認</p> <p>計画や基準とのズレを素早く把握できる</p>
<p><b>組織の成長</b> 学びとカイゼン</p>	<p><b>記録・計測</b> 履歴・成績の可視化と共有</p>	<p><b>組織の成長</b> 学びとカイゼン</p>	<p><b>記録・計測</b> 履歴・成績の可視化と共有</p>